

第55回 東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会 第72回 福井県小学校長教育研究福井大会

# 福井大会要録

令和2年 10月15日記▶16日台 フェニックス・プラザ [他5会場]

## 第55回 東海·北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会 第72回 福井県小学校長教育研究福井大会

## 福井大会要録



JR 福井駅西口 恐竜広場(福井市)

令和2年10月15日(木)~16日(金) 東海・北陸地区連合小学校長会

## 目 次

大会会長あいさつ	1
大会要項	2
研究の基本構想	4
分科会 司会・発表・記録・参加者割当及び会場一覧	5
分科会構成 (研究領域・視点・発表者・司会者等一覧)	6
分科会	
第 1 分科会「経営ビジョン」	8
第 2 分科会「組織・運営」	18
第 3 分科会「評価・改善」	28
第 4 分科会「知性・創造性」	38
第 5 分科会「豊かな人間性」	48
第 6 分科会「健やかな体」	58
第 7 分科会「研究・研修」	68
第 8 分科会「リーダー育成」	78
第 9 分科会「学校安全」	88
第 10 分科会「危機対応」	. 98
第 11 分科会「社会形成能力」	108
第 12 分科会「自立と共生」	118
第 13 分科会「社会との連携・協働」	128
記念講演	138
大会宣言文	139
次期開催県代表あいさつ	140
参加者名簿	142
東海・北陸地区連合小学校長会会則	150
申し合わせ事項	151
東海・北陸地区連合小学校長会教育研究大会の歩み	152
第 55 回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会役員名簿	155
全体会場・分科会場一覧	156
全体会場・分科会場・宿泊施設等案内図	157
編集後記	158





## 新たな時代に対応した学校教育の在り方を探る

東海·北陸地区連合小学校長会会長 福井県小学校長会会長 **巣 守 俊 彦** 

第55回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究大会を本県で開催できますことは、誠に光栄であり、心より感謝申し上げます。しかしながら、今春からの新型コロナウイルス感染拡大により、本県に参集していただくことができず、誠に残念であります。この度、誌上発表大会とさせていただきましたこと、会員各位のご理解、ご協力に感謝申し上げます。

福井県は、かねてより、「越山若水」と言われ、その美しい言葉のとおり、越前の緑豊かな山々に、若狭の清らかな水、海山双方がもたらす様々な自然の恩恵を受ける地域です。また、今年の大河ドラマ「麒麟がくる」で放送された戦国時代の一乗谷朝倉氏遺跡や、古来朝廷に食材を提供してきた御食国の一つである若狭地区など、古くからの歴史と文化が地域生活に融合している地域でもあります。

また、本県は、「全47都道府県幸福度ランキング」(日本総合研究所発表)において、3回連続総合1位となる「幸福度日本一」の県です。三世代同居も多く、子どもは親や祖父母に見守られながら安心して勉強や運動に打ち込める環境にあり、学力・体力の高さにつながっています。

加えて、今年度は、福井県における今後5年間の教育の方向性を定めた「福井県教育振興基本計画」の初年度にあたり、「一人一人の個性が輝く、ふくいの未来を担う人づくり~子どもたちの『夢と希望』『ふくい愛』を育む教育の推進~」の基本理念の下、「子どもの主体性を大切にし、個性を引き出す教育の推進」「子どもが知的好奇心や探究心をもち、学びを楽しむ教育の推進」「地域に貢献しようとする心を育むふるさと教育の推進」の取組をスタートさせたところであります。

さて、今年度は、新学習指導要領完全実施の初年度です。急速に変化する社会への対応として、子どもが自ら学び、自ら考える力などの「生きる力」を育成するために、「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」を再確認するとともに、新型コロナウイルスによる影響等も考慮した、カリキュラム・マネジメントの実現が求められます。このような時代だからこそ、私たち校長は、主体的に考えて行動し、新たな価値の創造に喜びを感じ、自分の生き方に自信をもつ児童の育成に努めなくてはなりません。

東海・北陸地区連合小学校長会は、これまでの各県の研究・実践の積み重ねを基にして、未来に向かって生き抜く子どもの育成を目指した学校教育の創造と推進に努めてきました。今年度の福井大会では、4月から完全実施された新学習指導要領を踏まえた、全国連合小学校長会の新たな研究主題「自ら未来を拓きともに生きる豊かな社会を創る日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を大会主題とし、副主題を、「夢と希望の実現に向けて主体的・協働的に学び社会を生き抜く力を育成する学校経営」としました。私たちが学校で日々取り組んでいる教育は、ふるさと、日本、世界、地球の未来を担う人づくりに他なりません。そして、子どもたち自身が、夢と希望をもち、学ぶことの意味や価値を見出し、未来を切り拓くために努力できるように支援することが重要であります。

私たち校長の使命は、今求められる教育内容に真摯に向き合いながら、しっかりと学校経営を行うことです。今大会の13分科会の研究課題は、新型コロナウイルスという新たな危機への対応、教育課程の弾力化など、今まさに学校が直面している課題と密接に結びついています。今後は、新型コロナウイルス感染症はもとより、予測不能な社会と共存していく、新たな学校の在り方、スタンダードの構築が求められます。そのため、私たち校長が、より一層の情報と実践を共有し合い、校長の果たすべき役割と指導性について研究を進め、新たな時代に対応した学校教育の在り方を探ることが必要となります。本大会要録に掲載の研究実践をご一読いただき、各校長先生方の学校経営に少しでもお役に立てていただければ幸いです。

最後になりましたが、今大会の開催にあたり、ご指導とご支援を賜りました、全国連合小学校長会、福井県・福井県 教育委員会、福井市・福井市教育委員会、永平寺町・永平寺町教育委員会、日本教育公務員弘済会福井県支部をはじめ、 誌上発表資料提供の校長先生方、その他関係各位に心より感謝申し上げますとともに、皆様方のますますのご活躍と来 年度開催される第73回全国連合小学校長会研究協議会石川大会のご成功を心よりご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

## 第55回東海·北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会要項 第72回福井県小学校長教育研究福井大会

#### 1 大会主題

### 自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進

(副主題) ―夢と希望の実現に向けて主体的・協働的に学び 社会を生き抜く力を育成する学校経営―

#### 2 大会趣旨

全国連合小学校長会は、我が国の小学校教育の充実・発展と教育諸条件の整備に多くの成果を収めてきた。 それまでの各大会の成果と課題を受け、教育の普遍的使命や新しい時代の要請と、今年度から完全実施された新学習指導要領を踏まえたうえで、第72回京都大会から大会主題を「自ら未来を拓きともに生きる豊かな社会を創る日本人の育成を目指す小学校教育の推進」と定めた。また、東海・北陸地区連合小学校長会は、全国連合小学校長会が定めた大会主題を受け、これまでの各県での研究・実践の積み重ねを基にして、未来に向かって生き抜く子どもの育成を目指した学校教育の創造と推進に努めてきた。

今日の知識基盤社会にあっては、情報化やグローバル化が進展する一方、少子高齢化や家庭・社会における人間関係の希薄化、貧困問題等の社会的要因が複雑に絡み合い、変化の激しい予測困難な現象や社会問題が出現している。その中で新学習指導要領では、教育の目的として、産業が発展し環境が保護され様々な民族・文化が共存できるような「持続可能な社会」の創り手となる子どもの育成が明示された。

このような状況を踏まえた時、小学校教育においては、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育むことが責務となる。そして、混沌とした社会情勢にあって真に豊かな社会を築くためには、志をもち、可能性に挑戦する態度とともに、「主体的に生きる力」「他者とともに生きる力」の育成が必要となる。つまり、一人一人が豊かな知性と感性に裏打ちされた人間性を育みながら自己実現を目指すことと、地球的規模の視野や人とのつながりを大切にした生き方を確立することが求められる。このような時代にあっては、私たちが様々な情報に振り回されることなく、粘り強く相互に理解し合い、ともに生きていくことができる道を探っていくことが極めて大切となる。特に次代を担う子どもたちには、思考力・判断力・表現力だけでなく、学びに向かう力・人間力や人間関係形成力など、「自主と協働」の力が求められている。

だからこそ、子どもたちには「夢と希望」を育むことが必要である。「夢と希望」をもつことが礎となって、子どもたちは学ぶことの意味や価値を見出し、未来を切り拓くために努力することができると考えるからである。特に、人間形成の基礎を培う小学校教育においては、子ども一人一人が目標を明確にし、互いに切磋琢磨しながら主体的・対話的に学び、多様な他者と協力して新たな価値を生み出すことが求められている。そしてそのことを通して、夢や希望を実現し人間性豊かな未来社会を生き抜く力を育むことが重要となってくるのである。

そこで、東海・北陸地区連合小学校長会は、富山大会での研究協議を発展させ、新しい時代の要請に応える教育の推進と校長の役割を追究するため、福井大会では「夢と希望の実現に向けて主体的・協働的に学び社会を生き抜く力を育成する学校経営」を副主題として設定した。子どもや地域の現状と課題に向き合い、これまでの実践と研究の蓄積を生かして新たな第一歩を踏み出すこの時期に、私たち校長は、本大会の研究を通し学校経営の責任者として創造性と指導性を発揮することにより、教育改革の推進を図ろうとするものである。



#### 3 主催

東海・北陸地区連合小学校長会 福井県小学校長会

#### 4 後 援

福井県 福井県教育委員会 福井市 福井市教育委員会 永平寺町 永平寺町教育委員会 福井県中学校長会 全国連合小学校長会

#### 5 期 日

令和2年10月15日(木)~16日(金)

#### 6 日程

F	時刻	8:30 9		1	0 11	1	2 1	.3 1	14 15		16	17
	15日(木)		起草委員会	理事受付	理事研修会		受 司会者 発表者 打合せ	分 科 会				
	16日(金)	受 付	開会式	全体会	記念講演	閉会式						

#### 7 会 場

○全体会場

フェニックス・プラザ「大ホール」

#### ○分科会場

第 1 分科会「 I 学校経営:経営ビジョン」 (福井県国際交流会館2F第1·2会議室) 第 2 分科会「 I 学校経営:組織·運営」 (福井県国際交流会館地下多目的ホール) 第 3 分科会「I 学校経営:評価·改善」 (福井県国際交流会館3F特別会議室) 第 4 分科会「Ⅱ教育課程:知性·創造性」 (アオッサ 6 F研修室 601) 第 5 分科会「Ⅱ教育課程:豊かな人間性」 (フェニックス・プラザ3F多目的ルーム) 第 6 分科会「Ⅱ教育課程:健やかな体」 (アオッサ8F県民ホール) 第 7 分科会「Ⅲ指導育成:研究·研修」 (アオッサ8Fリハーサル室) 第8分科会「Ⅲ指導育成:リーダー育成」 (アオッサ6F研修室607) 第 9 分科会「Ⅳ危機管理:学校安全」 (フェニックス・プラザ2F小ホール) 第10分科会「Ⅳ危機管理:危機対応」 (フェニックス・プラザ地下大会議室) 第 11 分科会「V教育課題:社会形成能力」 (ハピリン3F多目的ホール) 第12分科会「V教育課題:自立と共生」 (福井県教育センター4F大ホール) 第13分科会「V教育課題:社会との連携・協働」(福井県繊協ビル8F801会議室)

#### フェニックス・プラザ

○理事研修会、宣言文起草委員会

#### 8 記念講演

師:(株) コマツ特別顧問(前代表取締役会長) 野路 國夫氏 ○講

○演 題:「人材育成と学校教育に求めるもの」

## 研究の基本構想

#### 大会主題

自ら未来を拓きともに生きる豊かな社会を創る日本人の育成を目指す小学校教育の推進一夢と希望の実現に向けて主体的・協働的に学び社会を生き抜く力を育成する学校経営一

		分科会	研究課題		研究の視点
	1		創意と活力に満ちた	視点1	未来を見据えた魅力ある学校経営ビジョンの策定
,	1	経営ビジョン	学校経営ビジョンの 策定と推進	視点2	学校経営ビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営の 推進
I 学	2	40 体 军员	学校経営ビジョンの実	視点1	学校経営ビジョンの実現に向けた活力ある組織づくり
学校経営	2	組 織・運 営	現に向けた活力ある 組織づくりと学校運営	視点2	組織を積極的に運営していくための具体的方策の推進
	3	評価・改善	学校教育の充実を図	視点1	学校経営の組織的かつ継続的な改善に向けた学校評価の充実
	3	計圖"以告	るための評価・改善 の推進	視点2	教職員の資質・能力の向上に向けた人事評価の工夫
	4	知性・創造性	知性・創造性を育む カリキュラム・マネ	視点1	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進
_	4	和注。剧运注	ジメントの推進	視点2	知性・創造性を育む教育課程の編成・実施・評価・改善
1 教	5	曲かた人間州	豊かな人間性を育む カリキュラム・マネ	視点1	豊かな心を育む道徳教育の推進
教育課程		豊かな人間性	ジメントの推進	視点2	よりよい社会を創る人権教育の推進
1	6	健やかな体	健やかな体を育むカ リキュラム・マネジ メントの推進	視点1	生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質や能力 を育てる教育活動の推進
				視点2	健康で安全な生活を営む実践力を育てる教育活動の推進
Ш	7	研究・研修	学校の教育力を向上 させる研究・研修の	視点1	学び続ける教職員の資質・能力の向上を目指した研究・研修 体制の充実
指導			推進	視点2	「チームとしての学校」への参画意識を高める研修の推進
・育成	8	リーダー育成	これからの学校を担 うリーダーの育成	視点1	学校教育への確かな展望をもち、優れた実践力と応用力の あるミドルリーダーの育成
成 				視点2	社会の変化に主体的に関わり、自ら学び続ける管理職人材の 育成
	0		命を守る安全教育・	視点1	自ら判断し、行動できる子どもを育てる安全教育・防災教育 の推進
№危機	9	学校安全	防災教育の推進	視点2	家庭や地域社会との連携・協働を図った組織的・計画的な 防災教育に関わる取組の推進
慢慢理	10	<b>全 燃 ++ c</b>	様々な危機への対応	視点1	いじめ・不登校等への適切な対応と体制づくり
	10	危機対応	と未然防止の体制づくり	視点2	教職員の高い危機意識並びに対応能力の育成と未然防止に 向けた組織体制づくり
	11	计合形式制	   社会形成能力を育む	視点1	社会の発展に貢献する資質や能力を培う教育活動の推進
,,	11	社会形成能力	教育活動の推進	視点2	地域に愛着をもち、よりよい社会の創造に貢献する力を育む キャリア教育の推進
教	12	自立と共生	自立と共生の実現に向	視点1	子どもの自立や社会参加に向けた特別支援教育の推進
教育課題		日五〇六王	けた教育活動の推進	視点2	ともに生きる社会の実現に向けた資質・能力を育む教育の推進
NC.25	12	社会との	家庭や地域等との連携・投触と学校の映象	視点1	家庭や地域等と連携・協働を深め、創意ある教育活動を展開する学校づくりの推進
	13	連携・協働	携・協働と学校段階等 間の接続・連携の推進	視点2	成長の連続性を生かした学校段階等間の接続・連携の推進



## 分科会 司会・発表・記録・参加者割当及び会場一覧

分科。	<i>Τ</i> Π στι Δ.Σ.±*	<b>3</b>	<b>%</b> ±	40 F	基調			参加害	計						
会	研究領域	司会	発表	視点	提案記録	石川	静岡	岐阜	愛知	三重	富山	福井	<u> </u>	会場	
1	経営ビジョン	三重 福井	三重 福井	1 2	福井	3	8	6	15	6	4	15	57	福井県国際 交流会館2F 第1・2会議室	
2	組織・運営	石川 福井	石川福井	1 2	福井	3	8	6	15	6	4	14	56	福井県国際 交流会館地下 多目的ホール	
3	評価・改善	愛知 福井	愛知 福井	1 2	福井	4	8	6	19	7	3	16	63	福井県国際 交流会館3F 特別会議室	
4	知性・創造性	石川 福井	石川 福井	2	福井	4	8	6	16	6	3	14	57	アオッサ 6 F 研修室 601	
5	豊かな人間性	静岡福井	静岡福井	2	福井	3	8	6	16	6	3	15	57	フェニックス・ プラザ3F 多目的ルーム	
6	健やかな体	富山福井	富山福井	1 2	福井	3	9	7	19	6	3	15	62	アオッサ8F 県民ホール	
7	研究・研修	静岡福井	静岡福井	2	福井	4	8	6	15	6	3	15	57	アオッサ8F リハーサル室	
8	リーダー育成	愛知 福井	愛知 福井	1 2	福井	4	6	5	14	5	3	14	51	アオッサ6F 研修室 607	
9	学校安全	岐阜 福井	岐阜 福井	1 2	福井	4	8	6	15	6	3	14	56	フェニックス・ プラザ2F 小ホール	
10	危機対応	富山福井	富山福井	1 2	福井	4	8	6	15	6	3	14	55	フェニックス・ プラザ地下 大会議室	
11	社会形成能力	岐阜 福井	岐阜 福井	1 2	福井	4	9	6	19	6	3	15	62	ハピリン3F 多目的ホール	
12	自立と共生	三重福井	三重福井	2	福井	3	8	7	15	7	3	13	56	福井県教育 センター4F 大ホール	
13	社 会 と の 連携・協働	愛知 福井	愛知 福井	1 2	福井	3	8	7	15	6	3	14	56	福井県繊協ビル 801 会議室	
						46	104	80	208	79	41	188	746		

## 分科会構成(研究領域・視点・発表者・司会者等一覧)

	研究領域	視点	発表者					基調	全体			
	研 <b>允</b> 识以	伐从	県名	学校名	名	名 前		学校名	名 前		提案	記録
1	経営ビジョン	1	三重	明和町立斎宮小	佐野	稔	三重	大台町立宮川小	井戸場	反幸男	福井	福井
·		2	福井	勝山市立荒土小	道関	直哉	福井	勝山市立鹿谷小	山口書	きみ子	ІШУІ	ТШУТ
2	組織・運営	1	石川	小松市立荒屋小	亀田	郁代	石川	小松市立東陵小	神田	恵子	福井	福井
	加城一连占	2	福井	坂井市立長畝小	山本	一郎	福井	坂井市立平章小	甲斐	和浩	ТШЭТ	ТШЭТ
3	評価・改善	1	愛知	名古屋市立榎小	川瀬	敏裕	愛知	名古屋市立陽明小	伊藤	勇治	福井	福井
	計画·以告	2	福井	越前市武生東小	尾形	俊弘	福井	越前市神山小	田倉	富栄	1田尹	和开
4	知性・創造性	1	福井	越前市坂口小	田倉	弘一	福井	越前市王子保小	内田	達男	福井	福井
4	和注"剧地注	2	石川	白山市立松任小	土田	雅彦	石川	白山市立石川小	野本	武志	作用升	作用升
5	豊かな人間性	1	福井	美浜町立美浜東小	西野	泰弘	福井	美浜町立美浜西小	知場	克幸	垣井	福井
5	豆川 は人间注	2	静岡	浜松市立佐藤小	水村	辰也	静岡	浜松市立北浜北小	島田	一孝	福井 1	他升
6	健やかな体	1	富山	射水市立中太鼓山小	山口	健治	富山	富山市立古里小	神谷	一男	垣井	福井
6		2	福井	鯖江市吉川小	西野	浩美	福井	鯖江市惜陰小	窪田	光世	福井	田井
7	研究・研修	1	福井	越前町立糸生小	林	明宏	福井	越前町立萩野小	佐々っ	卜理恵	福井	福井
		2	静岡	裾野市立西小	新澤	まり	静岡	裾野市立向田小	小松	信雅	作用升	他升
8	リーダー育成	1	愛知	岡崎市立矢作東小	清松	治子	愛知	岡崎市立本宿小	熊谷	清一	福井	<del>7</del> = +1-
O		2	福井	敦賀市立敦賀北小	山本	杉子	福井	敦賀市立松原小	金井	光広	他升	福井
9	<b>学校安</b>	1	岐阜	関市立板取小	川出	尚文	岐阜	関市立金竜小	横田	稔	福井	福井
	学校安全	2	福井	若狭町立鳥羽小	松宮	弘明	福井	若狭町立三方小	今川	直	1亩升	他升
10	<b>在</b> 燃 <del>计</del> 広	1	富山	富山市立水橋中部小	中林	直紀	富山	富山市立寒江小	髙井	繁美	7574	<del>2</del> □ 41-
10	危 機 対 応	2	福井	大野市乾側小	古川	勝	福井	大野市阪谷小	青木	知代	福井	福井
11	11 4 = 4 15	1	岐阜	可児市立東明小	田中	克典	岐阜	可児市立広見小	伊佐泊	台才二	扫井	行士
11	社会形成能力	2	福井	永平寺町御陵小	竹内	康高	福井	永平寺町志比南小	竹林	保博	福井	福井
12	自立と共生	1	福井	あわら市本荘小	志田	智子	福井	あわら市北潟小	番匠衫	谷美子	扫北	行业
12		2	三重	紀宝町立鵜殿小	前田	幸利	三重	御浜町立神志山小	中谷	道弘	福井	福井
12	社会との	1	愛知	一宮市立丹陽西小	宇佐美	美 徹	愛知	一宮市立貴船小	今枝	育彦	石井	石井
13	連携・協働	2	福井	おおい町立本郷小	早川	勇治	福井	高浜町立内浦小	畑田	憲克	福井	福井